

知事コメント

令和2年9月23日(水)

新型コロナウイルス感染症の県内新規感染者数については、昨日までの4連休中における状況を見ると、14名、15名、7名、6名となり、合計で42名となっております。なお、本日は13名となっております。

直近の警戒レベル判断指標の状況では、ここ数日、療養者数は150名前後、直近1週間合計の新規感染者数は60名前後で推移しており、連休前の順調な改善傾向と比較すると、そのペースが足踏みしているような状態となっています。

また、感染経路不明な症例の割合は9月16日までは40%台でしたが、その後50%台へと上昇するなど、一部の指標では引き続き注意が必要な状況となっております。

このような状況から、本日開催した対策本部会議においては、県内の警戒レベルは引き続き第3段階にあるということを確認をいたしました。

緊急事態宣言の期間中、県民一丸となって集中的に感染防止対策に取り組んだ成果により、何とか大きな山は乗り切ったところではありますが、まだ局所的に感染の火種が残っているという印象を受けております。引き続き感染拡大防止対策を徹底していく必要があるということです。

また、この連休中に全国もそうですが、沖縄でも人の移動が活発になったことによる影響は、しっかりと見極めていかなければならないというように思います。

この連休中、那覇空港のサーモグラフィにおいて感知された発熱者はゼロでした。多くの旅行者の皆さまが、しっかりした健康観察にご協力いただいたものと思います。本当にありがとうございます。これからもぜひ旅に出る前、旅の途中、旅のあともご自身による健康観察をしっかりと行っていただきたいというように思います。

県民の皆さま、事業者の皆さま、そして来訪者の皆さまのご協力により、今回の感染流行は収束に向け確かな流れが出来ているということを確認しています。後は局所的に残る感染の火種をしっかりと抑えていくことが大事であると思います。

そのためには、引き続き県民お一人お一人、事業者一社一社が、日常的に感染防止対策に取り組んでいただくことが大きなポイントとなります。

最も大切なことは、マスクの着用、こまめな手洗い、うがい、人と人の距離の確保、換気を大切に、しっかり行うということなど基本的な対策に取り組むことです。ぜひともこのようなことを継続していただきたいと思います。

県としては、引き続き医療提供体制の確保等により、県民や来訪者の皆さまの生命と健康をしっかりと守っていくとともに、社会経済活動を着実に支えてまいります。現在の収束に向けた流れを止めることがないよう、力を合わせて頑張っていきます。引き続きのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。